

講義名	地域交通政策		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	森津 秀夫 / 岸野 啓一		
開講期・曜日・時限	後期 月曜日 1時限		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	11052

主題と概要

現代社会では交通と無関係な社会経済活動も日常生活もあり得ない。地域における問題を解決し、良好な地域社会を形成するために交通は大きな役割を果たしている。そこで、この講義においては、地域の人々の生活に根ざした交通にかかわる計画と政策に関して学ぶものとする。

到達目標

受講生は交通計画に関する基礎的な知識を取得し、地域交通問題に対する解決策を考える能力を身につけることが目標となる。

提出課題

レポート課題もしくは演習、小テストを予定している。

評価の基準

授業参加度・演習・小テスト及びレポートに30～40%、定期試験に60～70%を目安として点数配分し、評価する。

履修にあたっての注意・助言他

講義は教科書の項目にしたがって行います。すべての受講生が教科書を持ち、予習をしていることを前提として講義を進めます。教科書を購入し、予定箇所を十分に予習して講義に臨んでください。

教科書

交通工学総論	高田邦道	成山堂書店	2808円	978-4-425-
--------	------	-------	-------	------------

プリント資料及び参考文献

必要な際にはプリント資料を配布する。参考文献は担当教員が指示する。

授業計画

- 第1回 「地域交通政策」講義概要 / 序章 (担当: 森津)
- 第2回 国土計画と交通 (担当: 森津)
- 第3回 モータリゼーション (担当: 森津)
- 第4回 高速道路 (担当: 森津)
- 第5回 流通工学 (担当: 森津)
- 第6回 CO2と交通 (担当: 森津)
- 第7回 都市交通施策にかかわる駐車管理 (担当: 森津)
- 第8回 公共交通システムと自家用車 (担当: 森津)
- 第9回 都市交通管理計画 (担当: 岸野)
- 第10回 地区交通計画 (担当: 岸野)
- 第11回 道路空間の有効活用 (担当: 岸野)
- 第12回 交通事故半減プロジェクト (担当: 岸野)
- 第13回 シニア社会の交通システム (担当: 岸野)
- 第14回 お茶の間交通工学 (担当: 岸野)
- 第15回 終章 - 交通工学とは (担当: 岸野)

予習・復習

授業計画を参照して教科書の予定箇所を予習して講義に備えること。講義終了後には当該箇所を十分に復習すること。講義内容に関する事後確認と下調べに毎回4時間程度をかけることを目安とする。なお、レポート作成もこの中に含む。

備考